

大齋節第四主日礼拝

《主日朝礼拝式次第》

【入祭の部】

前 奏 (黙禱)
「深い傷と流れる血に」
(讃美歌 21 の 103 番)
D.ブサロー編曲

あいさつ
讃 美 讃美歌 21/315 番
開会の祈り
交 読 詩 篇 詩編 112 篇 1~10 節

【第一部 み言葉の礼拝】

聖 書
✦イザヤ 52 章 13 節~53 章 6 節
✦ルカによる福音書 23 章 32~43 節
(旧約 P.1149、新約 P.158)
応 答 唱 讃美歌 21/32 番
教 話 井上隆晶牧師
『三本の十字架』

使徒信条

【第二部 聖餐礼拝】

奉 献 讃美歌 21/81 番
教会の祈り (連禱)
平和の挨拶
讃 栄 讃美歌 21/83 番
主のいのり
陪 餐

【応答と派遣と祝福】

讃 美 讃美歌 21/314 番
感謝の献物
栄光の讃美 讃美歌 21/24 番
祝福の祈り 井上隆晶牧師
後 奏 (黙禱)
「レント」
ヨハン C.H.リンク作曲

【本日の礼拝奉仕者】

司式補佐 寺田律子
奏 楽 鹿野幸枝
献金当番 畑季史子
受付当番 松本貴子

【本日の予定】

◇教会学校 (朝 9 時 30 分)
・お話し: 小坪英恵
◇讃美歌練習 (礼拝後)
◇合同祈祷会 (礼拝後)
◇伝道委員会 (礼拝後)

【今週の教会での集会のご案内】

◇朝の祈り
・祈祷予定表の通り
◇英会話グループ
・4月3日(木) 午後7時30分

【次週主日4月6日のご案内】

◇教会学校礼拝 (午前9時30分)
・お話し: 澤田昌人
◇主日朝礼拝 (午前10時30分)
・聖 書
✦詩編 22 : 1~9、15~22
(旧約 P.852)
✦マタイ 27 : 45~56 (新約 P.58)
・教 話

『イエスの死』

・讃美歌 21 311、32、312
・交読詩篇 詩編 113 : 1~9
・司式補佐 屋宮英男
・奏 楽 鹿野幸枝
・献金当番 澤田真弓
・受付当番 山千代誠子
◇讃美歌練習 (礼拝後)
◇合同祈祷会 (礼拝後)
◇定例役員会 (午後1時)

聖 句

「父よ、彼らをお赦しください。
自分が何をしているのか知らないのです。」

(ルカ 22 章 34 節)

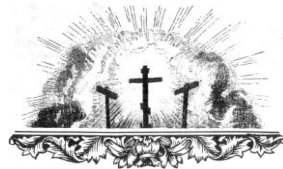
【諸報告・個人消息】

- ①《今週の井上牧師の予定》: 31日(月) 午後1時「シャロン千里礼拝」、4月2日(水) 午後2時「大阪YWCA 聖書を学ぶ会」
- ②《4月の行事のお知らせ》
■4月2日(水) 午後2時「大阪YWCA 聖書を学ぶ会」参加費 500円。
■4月15日(火) 午前10時「心の病の勉強会」
■4月20日(日) 午前10時30分「復活大祭」、礼拝後「十字架行進」と「愛餐会」をします。食事は各自で持ち寄ります。
■4月27日(日) 礼拝後「都島教会定期総会」
- ③先週の礼拝に初めて山川誠人さん(大阪福島教会)が参拝されました。感謝です。
- ④【祈祷課題】
●新しい礼拝堂を建築するため。
●ウクライナとガザの平和のため。
●受刑者とその家族のため。
- ⑤【先週の集会統計】

日	集会	男	女	大人	計	礼拝献金
23	CS礼拝	-	1	5	6	¥1,400
	集会	男	女	子ども	計	礼拝献金
23	朝の礼拝	7	16	5	28	¥20,650
24	朝の祈り	3	3	-	6	
25	朝の祈り	-	-	-	-	
26	朝の祈り	2	2	-	4	
27	朝の祈り	3	3	-	6	
28	朝の祈り	1	3	-	4	

⑥【3/23の献金報告】

[感謝] 寺田明日香、松岡昭、真中恵美子、心なごむ会 (計 53,000円)



【先週の説教要旨の続き】

「自分は罪があるように感じるけれども、治療するほどではないと思っています。では治療とは何か?魂の医師であるキリストの所に走って行き、その助けを必死に祈ることです。キリストに祈らなくても自分で何とかする、と思っているのを罪と言います。私はレントの初日に「自分は大変な重病なのに、治療を怠って来た」ということに気がつきました。昔の修道士は言いました。「自分の家から葬式を出しているのに、他人の家の葬式に行くのはいい。」自分の治療で精いっぱいと言う人は、他人を裁いている暇はないのです。

④【私が飲まないかぎり、この杯は過ぎ去らないのなら】二度目にイエス様はこう祈りました。「父よ、私が飲まない限りこの杯が過ぎ去らないのでしたら、あなたの御心が行われますように。」(42節) 私はこの言葉の中の「私が飲まない限りこの杯が過ぎ去らないのでしたら」という言葉に目を止まりました。ここにイエス様の十字架への決断を見ます。祈りとは神から決断する力をもらう事であり、腹をくぐることで。祈りの中で決断したことはちょっとやそっとの妨害や人からの批判、また甘い誘惑でも覆えることはありません。決断した人は顔が変わり、強くなります。これ以降、イエス様は無口になります。イザヤはみごとに予言しています。「朝ごとにわたしは耳を呼び覚まし、弟子として聞き従うようにしてください。…わたしは逆らわず、退かなかつた。打とうとする者には背中をまかせた。顔を隠さずに、嘲りと唾を受けた。…わたしは顔を硬い石のようにする。」(イザヤ 50 : 4~7) 勝負はこの祈りの中で決まります。

あなたは、神に従う決断をしていますか?ある修道者が老師に聞きました。「どうして聖人になれないのですか?」老師は言います。「決断が弱いからだ!」決断とは字の通り、自分の思いを断ち、神に生きる決心をすることです。祈りは私たちを強くし、神の輝きと権威と力を与えてくれるでしょう。絶えず祈りましょう。